

## キンダーブック じゅにあ 2月号

表紙の  
絵から

節分の豆まきをしているちゅうくん。元気いっぱいな声が聞こえてき  
うですね。玄関に飾ってある柊鯛に注目し、「柊と鯛を飾って、鬼が家  
に入ってこないようにするんだよ」などと、節分でつかう物についても  
話題を広げ、行事への興味を引き出してみてください。



## いっしょに あそぼう

ねらい 友だちの気持ちを考えながら、いっしょに遊ぶことを楽しみましょう。



りいくんがひとりでいる姿に注目してみま  
しょう。「りいくん、何か言いたいのか  
な?」「みんなだったらどうする?」などと、  
りいくんの気持ちについて考えてみてく  
ださい。



3人でなかよく遊んでいるようすを見て、  
「みんなも友だちといっしょに遊ぶとどん  
な気持ちかな?」と問いかけてみましょう。  
「入れて」と言い出せない友だちに声をかけ  
るとみんなで遊べて、より楽しめることに  
気づけるとよいですね。



ちゅうくんとみいちゃんが、りいくんに  
「いっしょにあそぼう」と誘っているようす  
を見てみましょう。声をかけてもらったり  
いくんの表情が笑顔に変わっていることにも注目してみてください。



## ゆきが ふってきた!



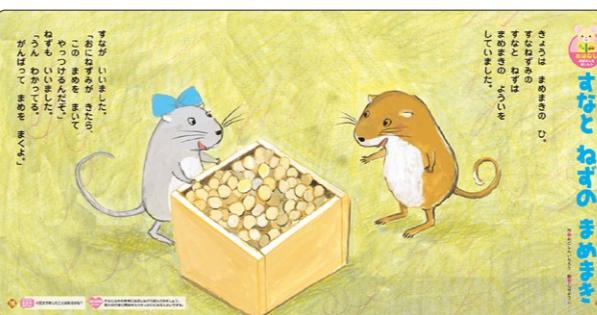
雪の特徴を知らせ、雪が降ったらどうなるか想像をふくらませましょう。

雪は触ると冷たいことや、温めると  
とけることを伝え、「雪が積もると景  
色はどうなるかな?」「雪の上を歩く  
とどんな音がする?」などと尋ねて  
みましょう。どんな雪遊びがしたい  
か話し合うと盛り上がりそうです。



## すなと ねずの まめまき

ねらい 豆まきに興味をもち、節分の行事を  
わかりやすく伝えましょう。



「豆を食べちゃったのに、おねずみ  
が来たらどうしよう!」と、ドキドキ  
しながら次の展開を読みましょう。  
最後に豆まきをするようすにふれ、  
節分は豆をまいて悪いことを追い払  
う行事だと知らせましょう。

「キンダーブックじゅにあ」を  
保育にご活用ください!

## 絵本をつかった指導計画の文例

## コーナー

「いっしょに あそぼう」

- 友だちといっしょに遊ぶことを心地よいと感じる。
- 友だちといっしょに遊びたいときに、自分の思いをことばで伝える。
- 人との関わり方を知り、身につける。

## 保育者の配慮

- 子どもたち一人ひとりのようすを見ながら、「いれて」「いいよ」などのやりとりができるよう、必要に応じてことばを補足するなど支援する。
- 遊びをとおして友だちとの関わりを楽しめるように、遊びのための環境をととのえる。

## 5領域

人間関係  
言葉

「スープやさん」

- いろいろな種類のスープを知る。
- スープに入っている食材に興味をもつ。

- 誌面をつかい、子どもたちに「知っているスープはある?」「食べたことのあるスープはある?」と問いかけ、スープに興味がわくように対話をする。
- スープにつかわれている食材について、どんな物があるか尋ね、食材に興味がわくように話を進める。
- 栄養士と連携し、スープを作っているようすを実際に見せたり、食材にふれる機会を作ったりして、食材や調理への興味関心を引き出す。

表現  
環境  
健康